



八木山川漁業協同組合

連絡先 〒823-0011 宮若市宮田2423番地 電話 0949-33-2032

E-mail takahashi.n247@ac.auone-net.jp



活動の目的

八木山川漁業協同組合は力丸ダム（昭和40年完成）建設が決まった頃に、それまで旧宮田町千石地域と旧若宮町日吉地区にあった二つの漁業協同組合が解散し、エリアを引き継ぎ昭和32年に発足しました。当初から組合員の営利を目的とし、組合としての共同購買・共同販売・金融事業がうたわれています。

力丸ダムの完成によってうなぎ、かになどの遡上がさえぎられ漁協の経営も困難になっていきました。一時、力丸ダムにわかさぎの放流を行っていましたが、ブラックバスなどの外来魚に食べられわかさぎが少なくなり、旧宮田町と若宮町の補助金を受け、鮎の放流を細々と行ってきました。

活動のあしあと

設立年月日 昭和32年6月11日

福岡県知事認可

組合員数：47人

(平成22年6月)

活動エリア：宮若市千石、日吉地区

今後の方向性（夢）

海と山をつなぐ遠賀川流域で様々な団体が活動しています。交流出来る場の提供に感謝します。今心配していることは地デジ化によって、充分使用できるアナログTVが流域の山間部に不法投棄されることです。TV難民のこともあります。資源の浪費と命の水を脅かそうとしていることに心配しています。

活動の内容

平成19年に組合の再建と新しい役員体制を確立し、4月の力丸ダムふれあい釣り大会、6月の鮎釣り解禁、河川巡回指導や淡水魚の消費拡大、組合員懇親の鯉料理食事会や外来魚の駆除に取り組んでいます。

組合の基本は組合員の利益と社会的地位向上を目指し、そのために河川環境を守ることがもてめられます。組合としていわゆる「ボランティア（無償奉仕）の発想」はありませんが「遠賀川は命の水、遠賀川を守ろう」と活動する団体と共通するテーマを持っています。

